

「三菱マテリアル150年史」

この度は、弊社社史「三菱マテリアル150年史」が「優秀会社史賞」という栄誉ある賞を受賞しましたことを、社員一同大変喜ばしく、光栄に思っております。誠にありがとうございました。

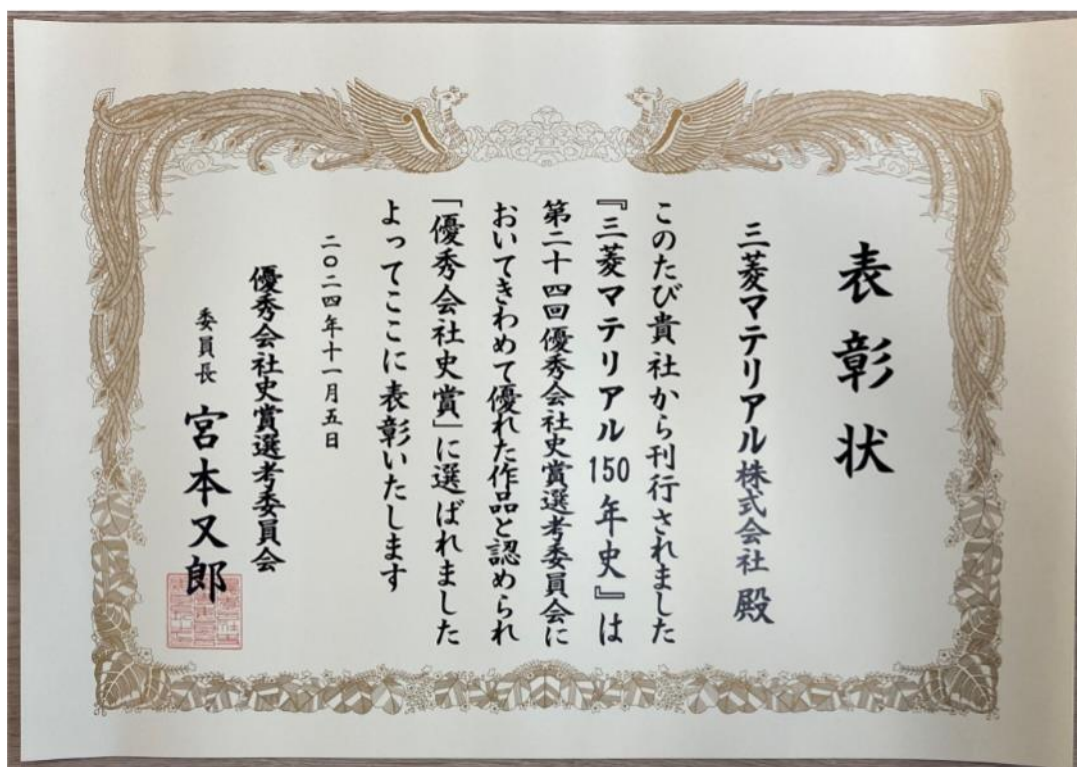
社史タイトルのとおり、弊社には150年を超える歴史があります。三菱の創業者・岩崎弥太郎が最初に手掛けた事業が海運業と鉱山業で、1871年(明治4年)、紀州藩の炭坑を租借し事業を開始したことが弊社の出発点です。弊社は三菱グループ各社の中でも源流を受け継ぐ会社と言えます。弊社の歴史は近現代日本の歴史とそのまま重なり、日本が大きく姿を変えて現在に至っているのと軌を一にして、変化・変動の連続です。鉱山業と金属製錬業の会社であった明治から昭和前半期。財閥解体により2社に分割され、それぞれが炭鉱、金属鉱山から多角的な製造業に変化・発展していった昭和後半期。平成に入り2社が合併し、三菱マテリアルとしてリスタート。バブル景気とその後続く日本経済の低迷期を経て現在に至るまで、時代時代で最適解を求め、変化・変動を恐れずチャレンジを続けてきました。

この長い歴史を社史として纏めるに当り心掛けたことは、150年間の通史として編纂し、史実に忠実、正確、客観的であり、かつ現代の読者にとっても読みやすい表現とし、写真、図表、イラストなどを用いて、ビジュアル面も訴求することでした。150年に及ぶ史料の散逸に加え、社史編纂プロジェクトの佳境に発生したコロナ禍にも苦しめられながらも、まさに創業150年を迎えた2021年5月に発刊することができました。

最後になりますが、社史刊行に当り、社内外の多くの方々のご協力・ご支援を賜りましたことに改めて厚く御礼申し上げます。三菱マテリアルグループは、これからも社会の変化に対応し、「人と社会と地球のために、循環をデザインし、持続可能な社会を実現する」ことを目指す姿として追求し続け、その歴史を200年、300年と紡いでいきたいと思っております。引き続き温かく見守って頂くと共に、時には厳しいご指導・ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。



三菱マテリアル150年史



表彰状

